

第6回箕面市総合計画審議会事前提出意見
(前期基本計画)

【基本計画 第4章】

No	委員	内 容
1	川端	<p>総合計画そのものの達成度指標として「箕面の元気度(分野別)」と箕面市の平均年齢、人口推移を分野別計画の施策・事業の成果指標に追加する事を提案します。</p> <p>その理由：</p> <p>総合計画により箕面の魅力アップのための重点課題をはじめとする数多くの分野別計画が進められることとなりますが、それら個別の施策や事業の成果が総合されて、「暮らしを支えるまちの機能(まち)」や「箕面の自然など住環境(やま)」の保全・向上、あるいは「事業者売り上げ、NPO数や所得の増大など市民活動(ひと)」の活性化等「ひと・まち・やまが元気」と呼ぶ地域資源の増加を誘導する事となります。この元気の増加が箕面の魅力アップと若い世代の流入や住民の定着につながります。</p> <p>したがって総合計画そのものの達成度を究極的に表すのは施策・事業別成果指標の達成の仕方を総合的に判断した「箕面の元気度(分野別)」および若い世代の流入・住民の定着であるからです。</p>
2	川端	<p>1-(1)(16頁) 成果指標「かかりつけ医を持っている人の割合」の主役度 事業者である医療機関の信頼性や診療時間帯、中核病院との連携状況等がかかりつけ医を持つか否かを定める市民にとっての主要因ではないか。</p>
3	川端	<p>1-(1)(16頁) 成果指標「市立病院の外来患者紹介率」の主役度 市立病院とその他医療機関間の連携度合いが紹介率を決める主要因ではないか。</p>
4	川端	<p>1-(2)(19頁) 成果指標「介護保険サービスを受けている人の中で、受けているサービスに満足している人の割合」の主役度 保険制度の設計が主要因ではないか。</p>
5	川端	<p>1-(2)(19頁) 成果指標に「65歳以降始めて要支援・要介護認定を受けるまでの平均期間」を加えるべきではないか。</p>
6	川端	<p>1-(2)(19頁) 成果指標に「障害者市民の参加に配慮した(手話など)催し数」を加えるべきではないか。</p>
7	川端	<p>1-(3)(22頁) 成果指標に「まちの見守り活動(防犯パトロール)」を加えるべきではないか。</p>

No	委員	内 容
8	川端	1 - (4)(25 頁) 成果指標に「起業者数 / 年」を加えるべきではないか。
9	川端	2 - (2)(31 頁) 成果指標に、子育て支援「事業数」やその「参加者数」を加えるべきではないか。
10	川端	2 - (4)(37 頁) 「学びを生かせるまち」の指標としては、スポーツ施設や生涯学習センターの稼働率より「利用者数」が適切ではないか。
11	川端	2 - (4)(37 頁) 成果指標に「生涯学習を活用して生まれる事業数」を加えるべきではないか。
12	川端	3 - (3)(46 頁) 成果指標に「エコカー保有率」を加えるべきではないか。
13	川端	4 - (2)(53 頁) 「住環境と住宅に対する満足度」と「美しい景観形成に対する満足度」の 主役度の差異は何に基づくのか？
14	川端	4 - (4)(58 頁) 成果指標に「事業者売り上げ額」や「起業者数」を加えるべきではないか。
15	川端	5 - (1)(64 頁) 「地域のまちづくりプランの策定数」と 53 頁の「地区まちづくり計画の数」 の名称類似性と機能の差異を整理すべきではないか。

【基本計画 第5章】

No	委員	内 容
16	川端	新名神高速道路の建設に関する情報など地域に係る情報を遅滞なく公表すると共に、地域の現状の検討や施策展開等を5 - (1)で提案された小学校区を基本とする「地域自治」制度なども活用し、幅広い市民の参画・協働によりすすめる仕組みを地域毎に設ける事を要請いたします。
17	川端	5つの地域別特性と施策展開は第2章「都市構造の基本的な考え方」に基づき推進するものと理解されますから、双方を離れた章に記載するのではなく関連して読み取る記述方法が望まれます。(この章の最初に箕面市都市計画の全体像の概略などを記述するなど)
18	中上	第1節 北部地域(71頁) 止々呂美地域の活性化は長年の課題でもある。前回の審議会でも意見が出ていたが、新名神高速道路が開通し、止々呂美地域が将来どのように発展していくのかという視点でもう少し具体的にしていきたい。
19	島村	市街化調整区域における施策の展開について 市街化調整区域は、都市機能と合わせて自然が調和され多くの機能を果たしているが、西部、東部とも市街化調整区域における農業に対する積極的な視点が見あたらない。 地産・地消の都市農業や、農空間と環境、防災を大切にする持続可能な「箕面の農業の将来のあり方」を中心にした施策の展開策が必要と考えられる。
20	島村	地域商業の振興について 箕面市の商業は、地域に根ざした商業よりも大都市の影響をもつ大型商業施設が、まちに整備されている。 地域住民の利便性を図るため、地域商業の活性化が望まれるが、西部地域を除いて中部地域及び東部地域において、地域に根ざした小売商で生計を立てようとする者に対する支援策が見えない。